がっきゅう会のすすめかた

* はじまるまでに、「がっきゅう・・・ノート」をにいておく
1. はじめ

**「きりつ。め。　（→しずかになるまでまってから→）　をつけ。」**

**「今から、がっきゅうをはじめます。れい。ちゃくせき。」**

**「つくえの上に出ているものをしまってください。」**

**「きょうの　しかいは、○○さん、○○さん、は、○○さん、ノートは、○○さんです。よろしくおねがいします。」**

1. ぎだいのたしかめ
	1. ぎだいがきまっている。

**「のぎだいは， 『○○○○○○』です。○○さん（ぎだいをえた人）、せつめいをおねがいします。」**

* 1. ぎだいが決まっていない。

**「きょうのぎだいをきめます。かしいたいことはないですか。」**

→　もたずねてみる。　**「どうして、『○○○○○○』について、しいたいのですか。」**

　　→　**「どれからしうか、きめたいと思います。」「たすうけつをとっていいですか。」**

1. しい

**「みんなからの、をおねがいします。」**

* たくさんのが出ない。

**「はんの人（ちかくの人）としってください。」**

**「は●分です。」**（出されたに対してとなりの人やはんの人としう）

**ポイント**

をおうとしたものの。うまくができない人、まとまらない人がいます。

そんなは、

「●●さんのを代わりにしてくれる人はいませんか」

などと、ほかの人にふってあげましょう。

1. さいごに　める

**「が出つくしたようなので（がせまってきましたので）、そろそろめたいといます。」**

* + - この、まだしいたいことがある人は、**「ちょっとまってください」**と、をとめて、のを言うようにしましょう。めたあとでをうとはトラブルのになります。
1. 「ハイ」や「はくしゅ」で決める（そのに、ほとんどの人がいいよとっていれば「ハイ」や「はくしゅ」でめてもいいです。）

**「○〇は□□ということにしていいですか。」**　→　「**ハイ」**

**「はく手で決めてもいいですか。」**　→「**ハイ」**　→**「○〇は□□でいい人ははくしゅをおねがいします。」**

1. をとる。

（はさいごの　ほうほうです）

**「をとってもいいですか。」　→　「ハイ」**

**→　「●●と◎◎と▼▼の中から、んでください。一人、〇回、手をあげてください」**

**「ふせてください。」**

**→　「しので、◎◎にまりました。」**

**（大きくがついても、「し」と言う）**

1. たしかめ

**「まったことをまとめます。」「○○○○○○○○○○○○○○と、まりました。まったことをみんなでまもりましょう。（もり上げましょう。）」**

1. からのお

**「からのおです。○○、おねがいします。」**→→→　からのお

**「ありがとうございました。」**

* かのがいるときには、におねがいする。
1. おわり

**「きりつ。め。　（→しずかになるまでってから→）　をつけ。」**

**「これで、がっきゅうをわります。れい。ちゃくせき。」**